**第２号の４様式**（第１条）

高 齢 者 部 分 休 業 報 告 書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 退職者氏名 |  | 生年月日 | 年　　月　　日 |
| 退職時職名 |  | 退職年月日 | 年　　月　　日 |
| 区分 | 高齢者部分休業を取得した期間 | 左欄の期間中に勤務をしなかった時間の合計 |
| 第１号区分 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | 時間　　　分 |
| 第２号区分 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | 時間　　　分 |
| 第３号区分 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | 時間　　　分 |
| 第４号区分 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | 時間　　　分 |
| 第５号区分 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | 時間　　　分 |
| 第６号区分 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | 時間　　　分 |
| 第７号区分 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | 時間　　　分 |
| 第８号区分 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | 時間　　　分 |
| 第９号区分 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日 | 時間　　　分 |
| 第１号区分から第９号区分までに高齢者部分休業により勤務しなかった時間（休業時間）の総合計 | 時間　　　分 |
| 　上記のとおり相違ないことを証明します。　　　　年　　月　　日任命権者　氏名　　　　　　　　　　　　福島県市町村総合事務組合管理者　様 |

（注意事項）

　１　退職した職員が地方公務員法第２６条の３の規定に基づく高齢者部分休業を取得したことがある場合には、この報告書を退職手当請求書に添付すること。

　２　条例第７条の４に規定する調整額の区分ごとに、高齢者部分休業の開始年月日から終了年月日までの期間と当該区分期間中に高齢者部分休業により勤務しなかった時間（休業時間）の合計（週休日及び休日を除く。）を記入すること。

　３　高齢者部分休業により勤務をしなかった時間（休業時間）を総合計して記入すること。